

2021年3月10日

住友化学株式会社

株式会社理研鼎業

住友化学と理研鼎業、新たな事業創出に向けた共創契約を締結

住友化学株式会社（以下、「住友化学」）と株式会社 理研鼎業（以下、「理研鼎業」）は、このたび、共創契約を締結いたしました。本契約により、住友化学の2019-21年度の中期経営計画における重点4分野のうち、特に「ヘルスケア」および「食糧」において、住友化学の保有する技術と国立研究開発法人理化学研究所（以下、「理研」）の研究成果とを新たな事業の創出につなげ、社会への還元を目指します。

住友化学は、中期経営計画において「次世代事業の創出加速」を基本方針の一つに掲げています。その実現に向けてイノベーション・エコシステムを構築し、これまでに、国内外のスタートアップ企業やアカデミアとの提携や共同研究、出資などを積極的に進めています。

理研鼎業は、理研の全額出資により設立された理研の外部法人で、自然科学の総合研究所である理研の広範な研究分野において、基礎から応用までカバーする多彩な研究者による研究成果等をプラットホームとして活用することにより、企業や社会が抱える課題の解決に向け、さまざまな方策を共に創出することを目指しています。

住友化学と理研鼎業は、今後、理研が保有する主に細胞科学についてのライフサイエンス分野、およびデータサイエンス分野の知見と、住友化学の持つ核酸医薬や機能性食品、体調可視化など先進医療・予防・診断に関わる技術、ならびにバイオラショナル※など食糧の品質・収量向上に資する技術とを融合させることにより、社会課題を解決する基幹技術の開発を目指してまいります。

※ 住友化学グループでは、天然物由来などの微生物農薬、植物生長調整剤、根圏微生物資材などや、それらを用いて作物を病害虫から保護したり、作物の品質や収量を向上させたりするソリューションをバイオラショナルと定義しています

【住友化学について】

1915 年に肥料製造所として開業し、現在は、石油化学、エネルギー・機能材料、情報電子化学、健康・農業関連事業、医薬品の 5 部門にわたり、幅広い産業や人々の暮らしを支える製品をグローバルに供給する総合化学メーカーです。「事業活動を通じて人類社会の発展に貢献する」という経営理念の下、経済価値と社会価値を一体的に創出し、自らの持続的な成長とサステナブルな社会の実現への貢献を目指しています。詳細は <https://www.sumitomo-chem.co.jp> をご参照ください。

【理研について】

1917 年に創設された日本で唯一の自然科学の総合研究所です。物理学、工学、化学、数理・情報科学、計算科学、生物学、医科学などに及ぶ広い分野で研究を進めています。2016 年 10 月に特定国立研究開発法人に移行し、日本のイノベーションシステムを強力に牽引する中核機関となるべく研究活動を推進しています。詳細は <https://www.riken.jp> をご参照ください。

【理研鼎業について】

科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律等の定めるところにより理研の全額出資を受け、2019 年 9 月 5 日に設立されました。理研鼎業は理研からの業務委託のもと、理研と密に連携・協業し、研究成果をいち早く社会的価値に還元し、日本のイノベーション創出に貢献します。詳細は <https://www.innovation-riken.jp> をご参照ください。

本件に関するお問い合わせ先：

- 住友化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部

E-mail: sumika-kouhou@ya.sumitomo-chem.co.jp Tel: 03-5543-5102

- 株式会社理研鼎業 戦略企画部

E-mail: contact@innovation-riken.jp Tel: 048-235-9308